

渋滞を避けるためのワンポイント

① 出発日・時間の変更



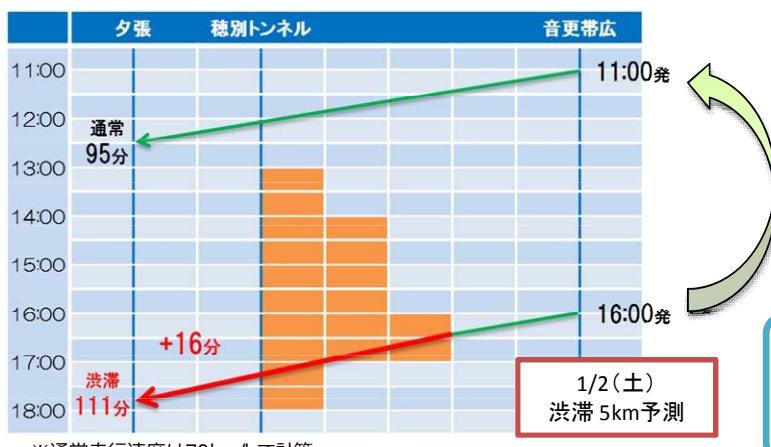
トンネル内では渋滞が発生しやすいので

注意して走行してください

冬期はトンネル出入口が凍結しやすいので、

気象変化に十分注意して走行してください

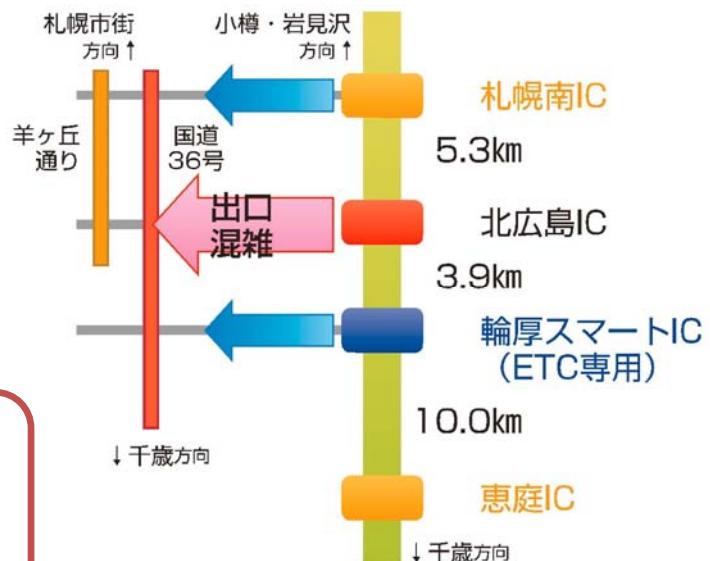
出発時刻を調整することで、渋滞を避け所要時間の短縮が可能です。



**渋滞が予測される時間避けた
ご利用をご検討下さい**

② 道央道 北広島IC出口の混雑回避

**北広島IC周辺・札幌市街へは、
周辺のIC（輪厚SIC・札幌南IC）
の利用もご検討下さい。**



**最新の交通情報も参考に、
安全・快適なドライブを！**

～知っていますか？高速道路ご利用の際の心得～

高速道路は一般の道路とは違います。走行する際には、十分な事前準備と適度の緊張感が必要です。

スピードの出し過ぎには注意しましょう！

スピードの出し過ぎは事故のもと。自分は大丈夫と過信せず、速度標識に注意して、安全速度で運転しましょう。

※いつもと違う速度規制がされている場合は、近くに異状があると考え注意しましょう。情報板やハイウェイラジオで情報を収集し、進路前方の危険をいち早く察知することが大切です。

後部座席でもシートベルトを着用！（全席着用義務化）

北海道の死亡事故で、死亡者のうち約1／3がシートベルト非着用。

全席着用義務となっていますので、後部座席同乗者も必ずシートベルトを着用しましょう！

居眠り運転注意！ 適度な休憩をとって安全運転を！

居眠り運転や漫然運転は重大な事故につながります。

2時間に1回は休憩を取りましょう。

疲労や眠気を感じたらSA・PAで早めの休憩を！

また、高速道路では早めの給油を心がけましょう。

渋滞末尾の追突事故に注意しましょう！

交通量の多い時期は渋滞が多く発生します。

十分な車間距離をとり、前方に注意して走行しましょう。



～高速道路では「人対車」の事故が増えています～

高速道路では、事故や故障で停止した車の運転手や同乗者が、後方から来た車にはねられ、死亡する事故が増えています。

高速道路は、一般道とは違います。

万一、事故や故障が起こったら、後続車両に対する安全措置をとり、ガードレールの外側など道路外の安全な場所に退避しましょう！



【やむをえず高速道路に停車した場合は】

- 停止表示器具・発炎筒などで、後続車に対する安全措置をお願いします。
- 非常電話・道路緊急ダイヤル（#9910）で通報し、レッカーや専門会社に依頼しましょう！
- 後続車の運転手が故障車両等に気付いているとは限りません。
故障車両に忘れ物等を取りに戻ることなども非常に危険です！

【通行中のお客さまにお願いしたいこと】

- 高速道路を走行中、何らかの障害（事故や故障による停止車両、作業による規制等）を発見したら、すみやかに減速し、注意して走行してください。
- 高速道路上には歩行者がいないと思いがちですが、停止車両のそばや陰に「人」が隠れていることがあります。万一に備えて、危険回避できるよう、注意して走行してください。

事故や故障など緊急事態を発見したら、道路緊急ダイヤル『#9910』へ